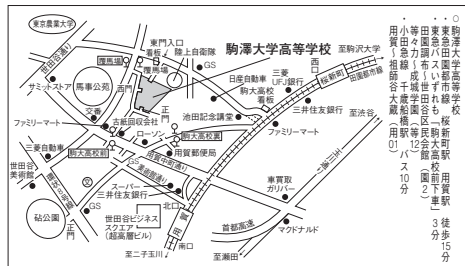


こま ざわ だい がく 駒澤大学高等学校

〒158-8577 東京都世田谷区上用賀1-17-12 ☎03-3700-6131 学校長 貴井 洋



〈URL〉 <https://www.komazawa.net/>

沿革 昭和23年(1948)駒澤大学の最初の附属高校として発足。昭和41年(1966)現在地に高校を建設し移転。平成30年度(2018)、開校70周年。

校風・教育方針

日々の行いと学びは一体のものであるという駒澤大学の建学の精神「行学一如(ぎょうがくいちにょ)」をすべての教育活動の指針とし、何事にも真摯に取り組むことができる生徒を育成しています。仏教の行事や授業を取り入れながら、礼儀、他者への思いやりや感謝の心、忍耐力など、生きていくうえで大切なことを学んでいます。明るく伸び伸びした校風で、生徒がそれぞれを尊重しながら学校生活を送っています。大人数でありながら、教員と生徒のつながりを大切にしたいアットホームな雰囲気があります。また、部活動と学業を両立している生徒が多く、それぞれが「行学一如」を実践しています。

カリキュラムの特色

全学年共通で宗教を履修します。主に仏教を学び、心の教育に重点を置いています。1年次では

TOPICS

- シェントンカレッジ(オーストラリア)交換交流プログラム……語学留学を目的とした相互的な交換交流プログラムを実施しています。
- 推薦入試の「チャレンジ制度」……9教科評定合計36以上、かつ1・2を含まない受験者は、奨学生入試にチャレンジすることができます。



高校生としての基礎学力の養成を重視し、芸術科目以外はすべて共通履修です。芸術科目は書道・美術・音楽から1科目を選択します。また1年次は、入学前の学力テストを参考に、1クラスのみ習熟度別クラスを編成します。さらに、1・2年次の「体育」と「情報」にも特色があります。体育では、男子は柔道か剣道を選択し、女子はダンスを履修します。情報は、2年次に2単位を履修。情報のやり取り=コミュニケーションと捉え、読む、聴く、書く、話すなどの日常のやり取りについて学ぶところから始めるのが特色です。その後、コンピュータや通信のしくみを学び、HTMLやPythonを使ったプログラミングやタイピングの実習なども行います。2年次からは進路に合わせて2コースに分かれます。他大学を一般選抜で目指す受験コース(文系受験コース・理系受験コース)と、主に駒澤大学への推薦による進学を目指す進学コース。近年では、進学コースから総合型選抜等を活用して他大学進学を目指す生徒も増えています。3年次では、2年次に選択したコースを継続しながら、さらに徹底した進路別学習を行います。特に進学コースでは、進学を主体とした選択科目を幅広く用意し、自分自身の希望する進路に向けた学習ができるようになっていきます。

環境・施設設備

学校の周辺には馬事公苑や砧(きぬた)公園などの緑地がたくさんあり、空気が清澄で騒音も少なく、晴れた日には富士山や箱根、丹沢などの山並みを望める、教育の場としては極めて恵まれた環境にあります。施設は、大体育館と小体育館があり雨天でも困ることなく、充実した授業が行われています。すべての教室には空調設備が取り付

けられています。2008年度には校庭を人工芝に改修し、雨があがればすぐに校庭が使用できます。また、校内はWi-Fiが使えます。駒澤大学高校専用回線のため、遅延が起りにくい環境を構築しています。生徒は配布されたICT端末を使い、インターネット上のクラウドシステムを快適に利用することで、より良いICT教育を享受できます。

学校行事・クラブ活動

本山研修(2年次に永平寺と總持寺に拝登)や臘八摂心(早朝坐禅)などの宗教行事のほか、沖縄への修学旅行(2年)、陸上競技大会、駒大高祭(文化祭)、民間学校(1年)、箱根巡検(1年)、マラソン大会、カナダセミナー、オーストラリアの交換交流プログラム、インドネシアやアメリカからの留学生との交流など、心身の成長を図るための行事が数多く実施されています。

クラブ活動には80%以上の生徒が参加。サッカー一部は、全国高校サッカー選手権大会で2010年度

にベスト16、2015・2016年度はベスト8、2018年度にも出場を果たしています。また、インターハイ(2024年度)には9大会ぶりに出場しました。陸上競技部は400Hなどでインターハイ、長距離ブロックでは全国高校駅伝大会に出場しました。男子バレーボール部や男子ソフトテニス部、体操競技部などもインターハイ等の全国大会に出場。文化部では吹奏楽部が東京都で金賞を受賞するなど、過去には全国高校吹奏楽大会で金賞を通算5回受賞しています。書道部や美術部、英語部、科学研究部など、文化部の活動も盛んです。学業と部活動を両立し、充実した学校生活を送っています。



データファイル

2025年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
推薦*	250	1/15・1/16	1/22	1/23	1/25※
一般*	250	1/25~2/5	2/10	2/11	2/15※
併願優遇		1/25~2/5	2/13	2/14	※

*同日程で併願優遇あり。1/22は東京・神奈川以外※併願者は併願校発表翌日まで延納可

2025年度選考方法・入試科目(予定)

推薦・併願優遇:書類審査、面接、小論文(800字50分)*2024年度テーマ 1/22:「パンフレットにある『Risk Taker』には「成功は失敗の上に成り立つ」という意味がある。これまで失敗を恐れず行動し、自分の成長につながった出来事や、今後失敗を恐れず挑戦してみたいことについて、考えを述べなさい。」2/10:「昨年開催された野球の世界大会WBCで日本代表チームや選手の活躍から感銘を受けたこと、学んだことを述べなさい。」【出願条件】単願は内申5科20、かつ9科349科に1・2は不可 併願優遇は5科20、かつ9科38 3科に1・2・3を含まない(他の6科に1・2を含まない) 英検準2級取得者は単願は5科か9科、併願は5科がー1でも可
一般:国語、数学、英語(リスニング含む)、面接〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分
〈面接〉生徒個人 きわめて重視

2024年春併設大学への優先入学制度

3年間の学業成績、校内学力試験の総合評価により、駒澤大学の定める人数の範囲内(推薦枠457)で選ばれます。駒澤大学-326(仏教1、文77、経済92、法38、経営70、医療健康科7、グローバル・メディア・スタディーズ41)

2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
518人	499人	3人	3人	2人	0人	11人

2024年度入試結果 男/女

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
推薦	250	163/157	163/157	163/157	1.0/1.0
一般	250	241/105	234/105	107/36	2.2/2.9
併願優遇		156/260	140/234	140/234	1.0/1.0

併願優遇は全日程合計。都外生を含む

学校説明会

要予約
10/26 11/2 11/23(大学記念講堂) 11/30 12/7
学校見学会 9/7 9/14 9/21 10/5 10/12 10/19 11/9 11/16

クラブ活動体験会 お問い合わせください

見学できる行事 入試相談コーナーあり

駒大高祭(文化祭) 9/28・9/29

※イベントは変更する場合があります

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください